

日本経済と日本銀行：昨日、今日、明日

— 慶應義塾大学・ボッコローニ大学共催

日伊国交150周年記念カンファレンスにおける講演 —

2016年5月23日

日本銀行副総裁

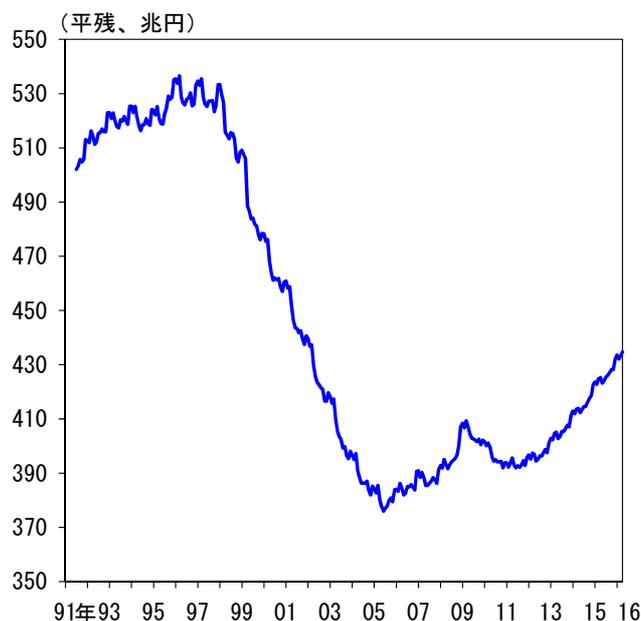
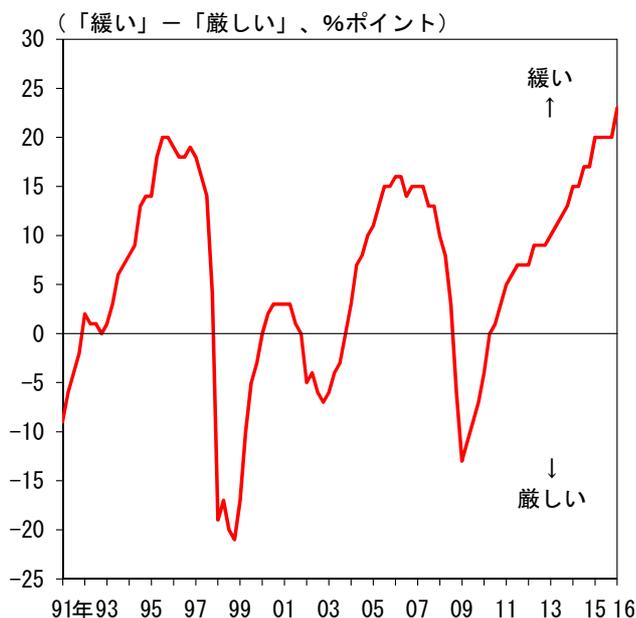
中曾 宏

図表 1

日本の銀行セクターのデレバレッジ

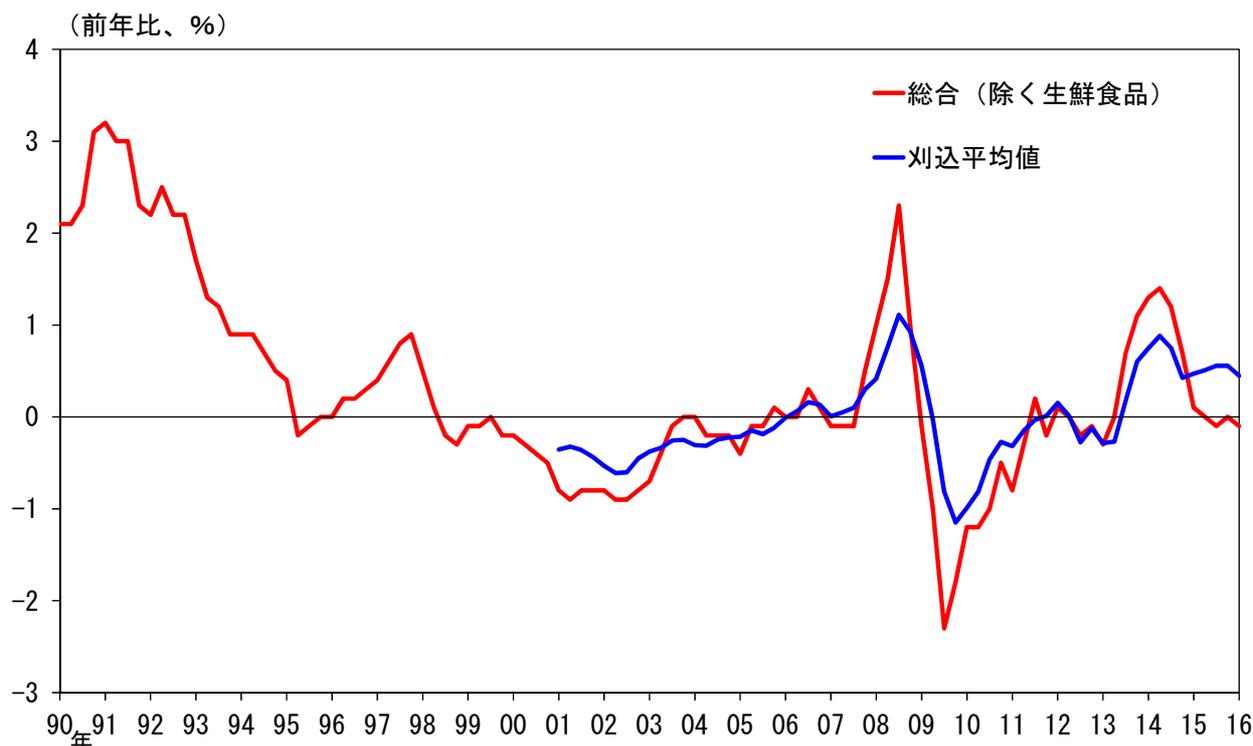
短観・貸出態度判断DI

銀行貸出残高



(資料) 日本銀行

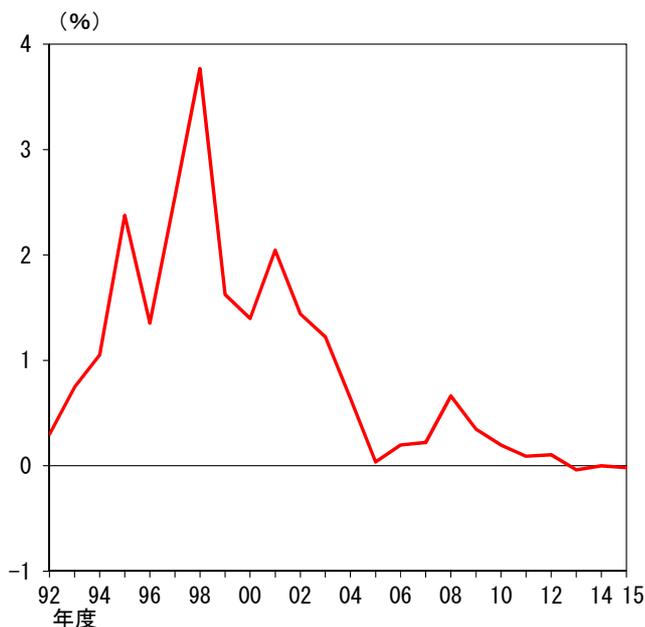
消費者物価



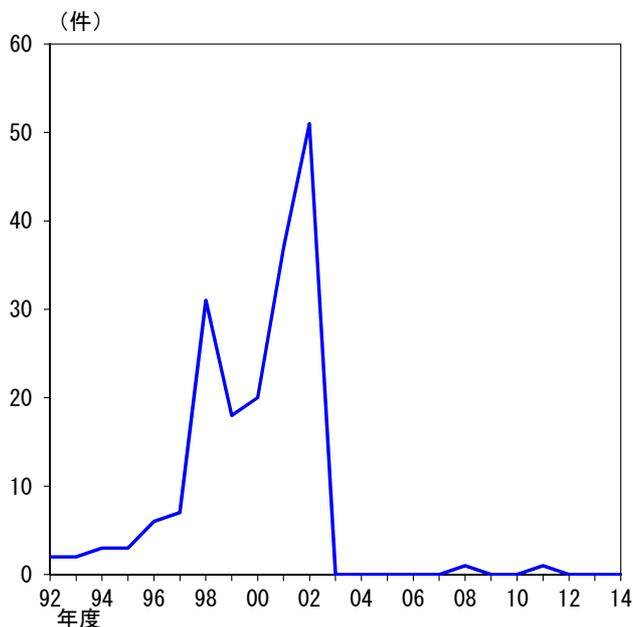
(注) 1. 消費税引き上げの直接的な影響を調整（試算値）。
 2. 刈込平均値は、全個別品目の前年同月比を値の小さな順に並び替え、値の大きい品目と小さい品目をウエイトベースでそれぞれ10%控除して、残った品目の前年同月比を加重平均して算出。
 (資料) 総務省

金融システムの展開

銀行の信用コスト率



破綻金融機関数

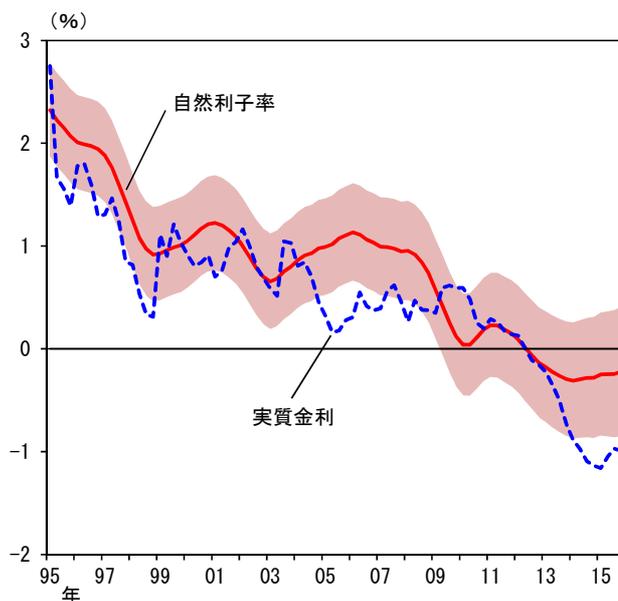
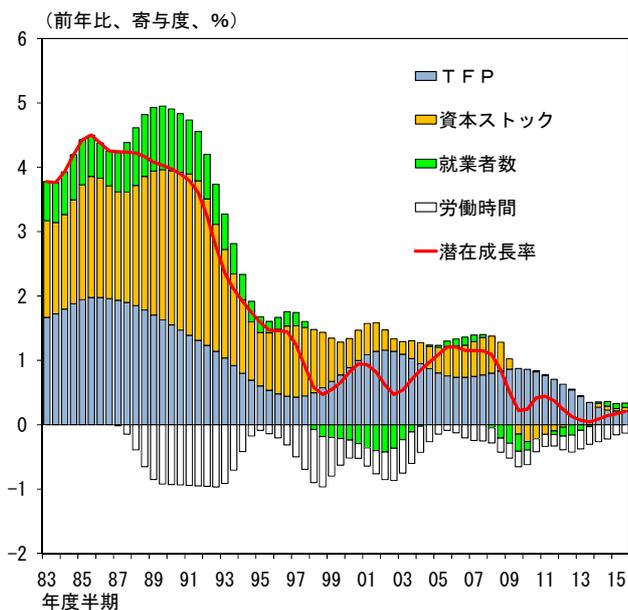


(注) 1. 信用コスト率の2015年度は、上期の年率換算。
 2. 破綻金融機関数は、銀行、信用金庫、信用組合の合計。最終処理（預金保険機構による資金援助等）が実施された年度に計上。
 (資料) 日本銀行、預金保険機構

日本の潜在成長率と自然利子率

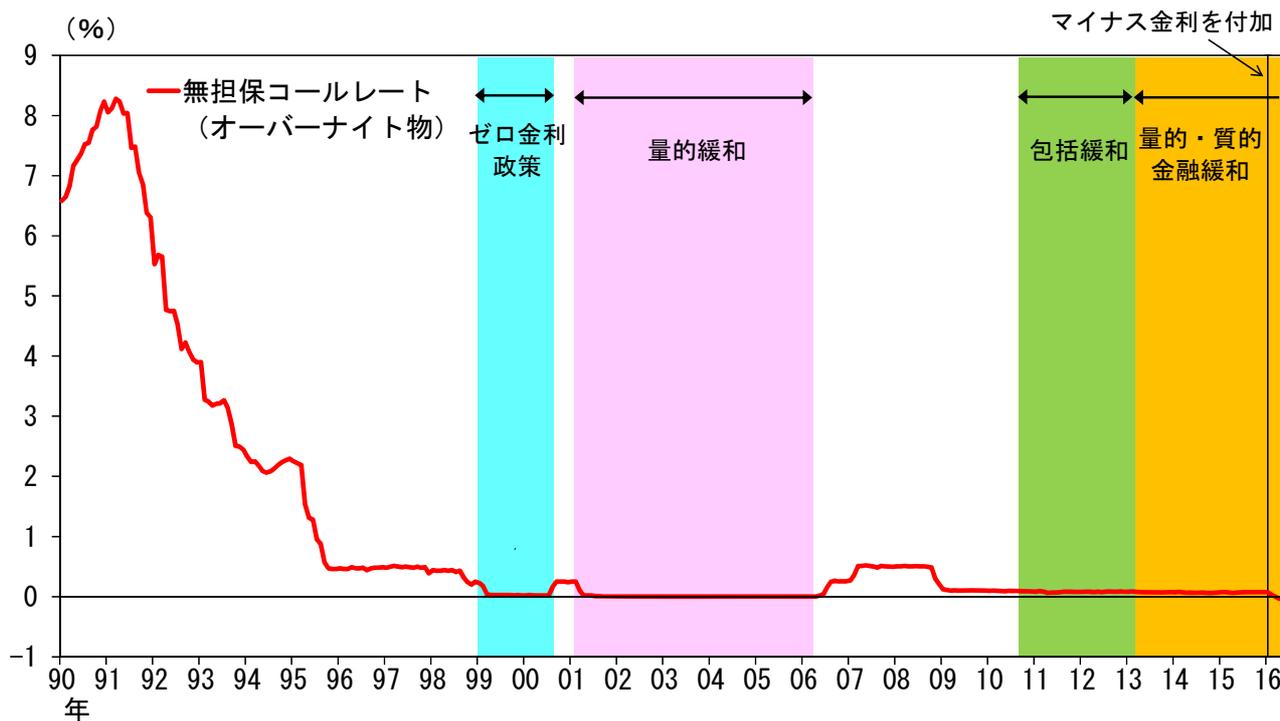
潜在成長率

自然利子率（均衡実質金利）



(注) 1. 潜在成長率は、日本銀行調査統計局の試算値。2015年度下半期は、2015/4Qの値。
 2. 自然利子率および実質金利は、10年物国債利回りをもとに算出。シャドーは自然利子率の95%信頼区間。推計の詳細については、日本銀行ワーキングペーパーシリーズ「均衡イールドカーブの概念と計測」（2015年6月）を参照。
 (資料) 内閣府、日本銀行、総務省、厚生労働省、経済産業省、経済産業研究所、Bloomberg

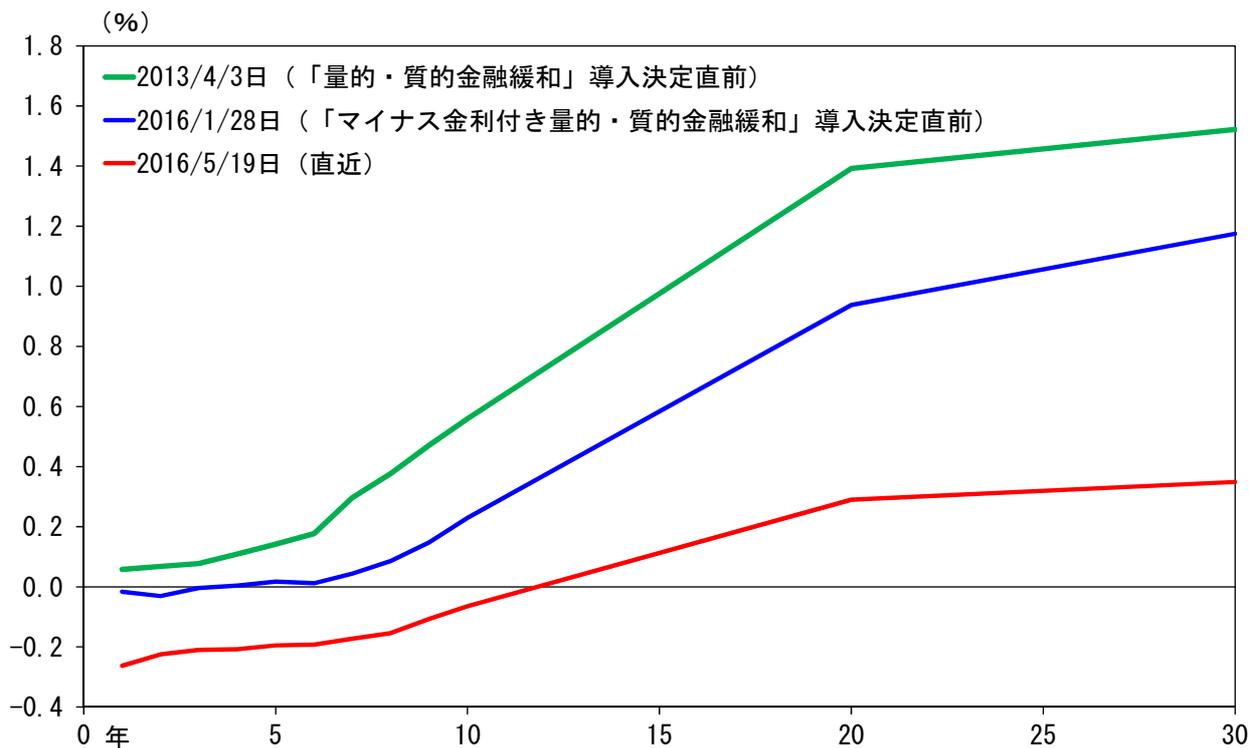
90年代以降の金融政策



(資料) 日本銀行

図表 6

日本国債のイールドカーブ



(資料) Bloomberg

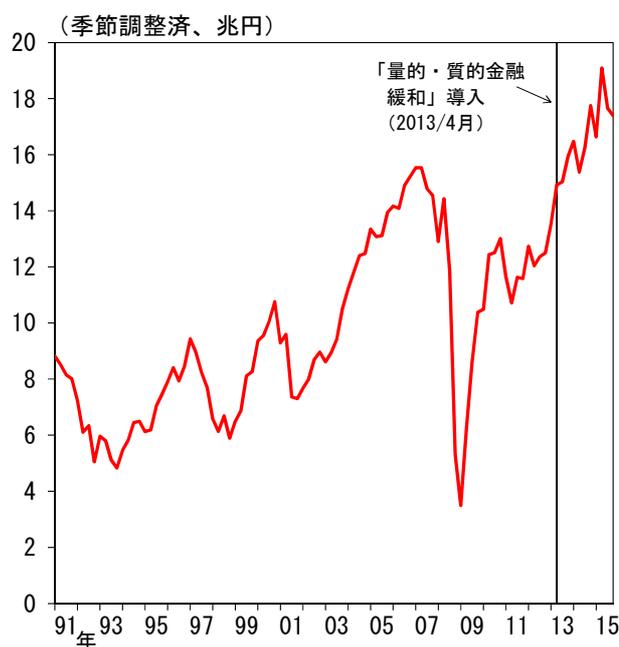
図表 7

雇用環境と収益環境

失業率



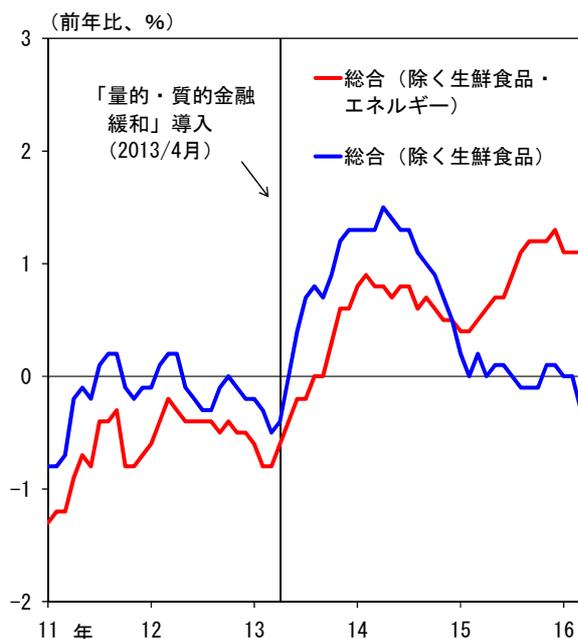
経常利益



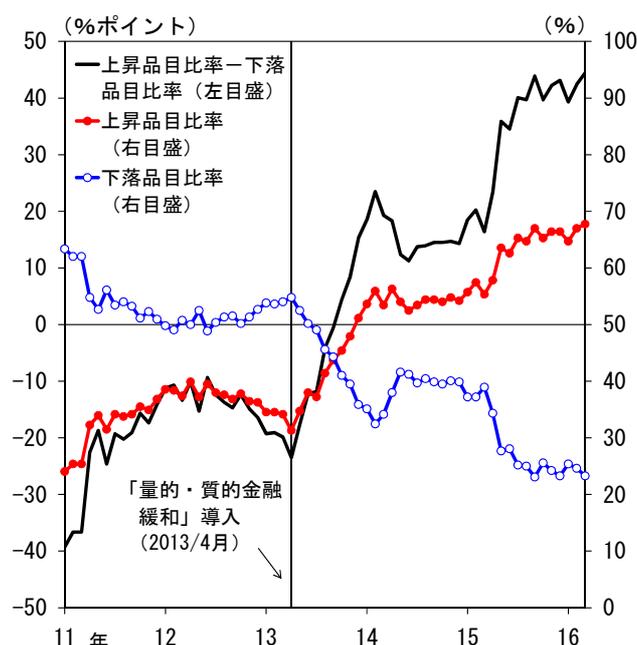
(資料) 総務省、財務省

価格改定の動き

消費者物価指数



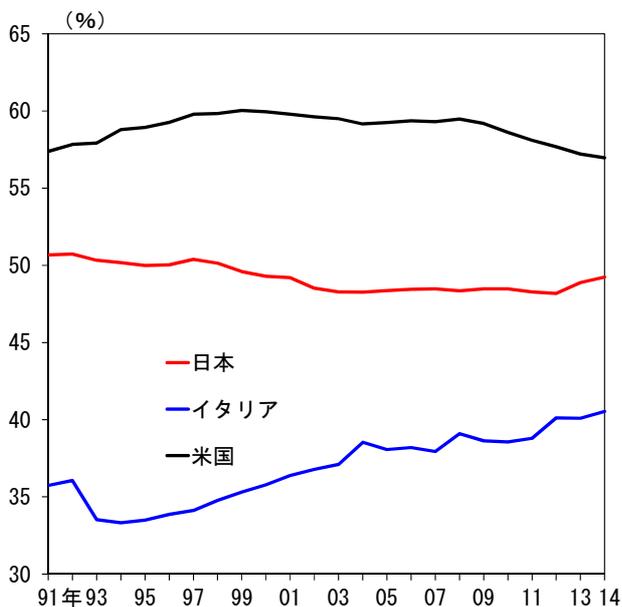
上昇・下落品目比率



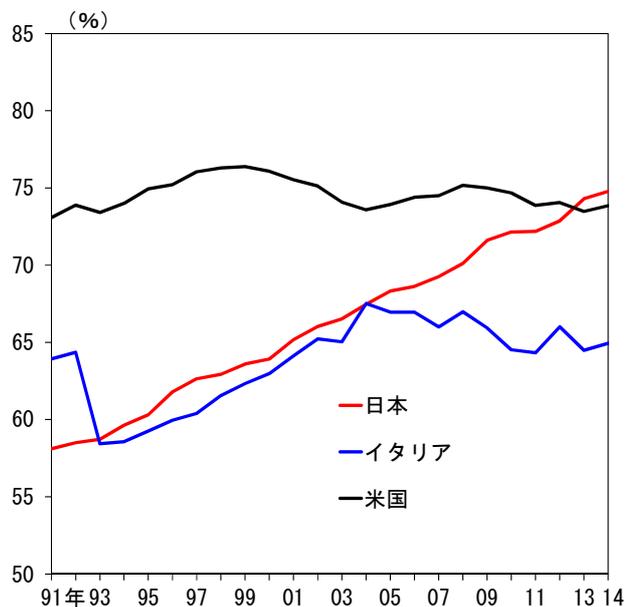
- (注) 1. 消費税率引き上げの直接的な影響を調整（試算値）。
 2. 消費者物価指数（総合除く生鮮食品・エネルギー）は、日本銀行調査統計局算出。
 3. 上昇・下落品目比率は前年比上昇・下落した品目の割合。総合（除く生鮮食品）。
 (資料) 総務省

女性の労働参加率

全世代



25~34歳



(資料) OECD

I T 関連部門と労働生産性

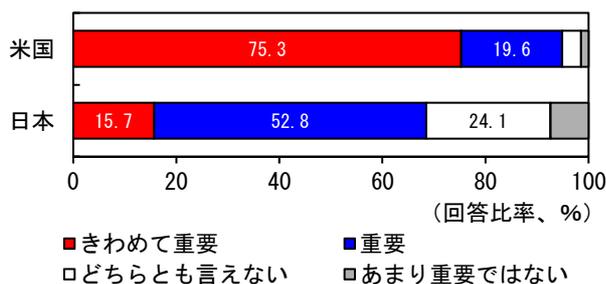
労働生産性の伸び

— 1998~2013年の平均成長率、%

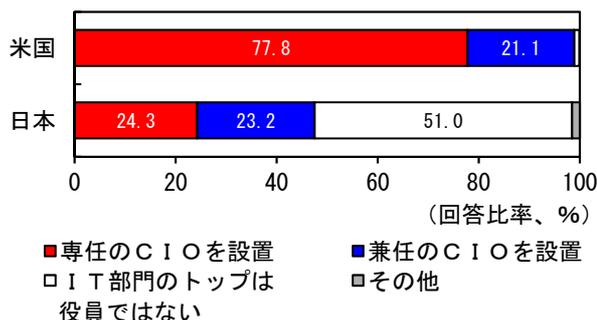
I T 製造部門		I T 利用部門	
日本	米国	日本	米国
+7.5	+9.3	+0.7	+1.2

I T 経営の状況

I T ユーザーの I T 投資に対する意識



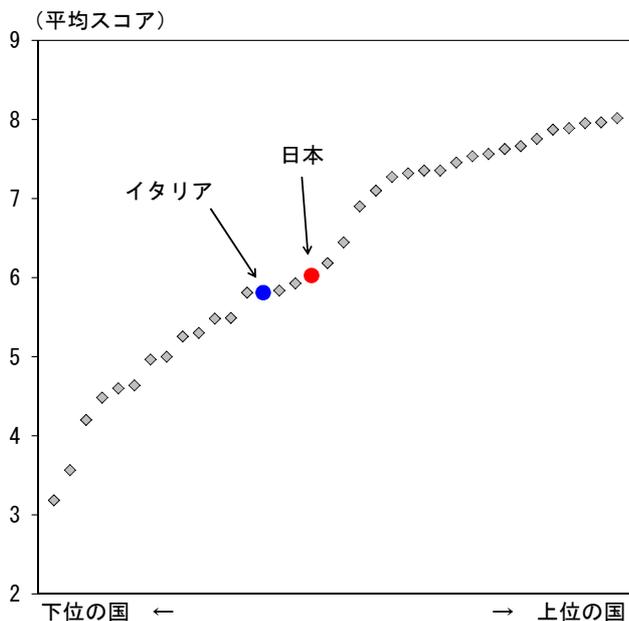
C I O の設置状況



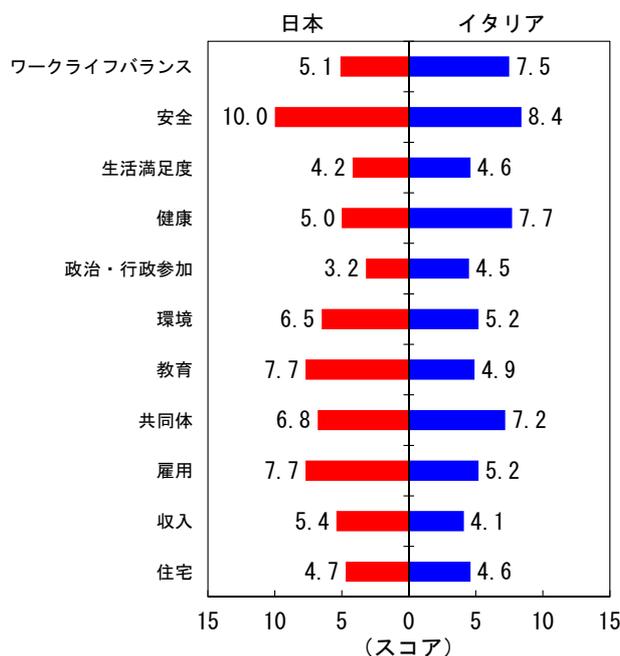
(注) 1. I T 製造部門は、電気機械、一般機械、精密機械。I T 利用部門は、卸売・小売業、情報通信業、サービス業。
 2. 「I T 経営の状況」の計数は、J E I T A および I D C ジャパンによる調査 (2013年6~7月実施)。
 J E I T A によるCEATEC JAPAN 2015コンファレンス資料より引用 (一部加工)。C I Oは、最高情報責任者。
 (資料) 内閣府、米国商務省経済分析局、電子情報技術産業協会 (J E I T A)、I D C ジャパン

ベターライフインデックス

O E C D 加盟国の平均スコア



日本とイタリアの各項目のポイント



(注) 1. 各国の平均スコアは、ベターライフインデックス (2015年) における11項目のスコアの単純平均値。
 2. 左図の国は、O E C D 加盟国のほか、ブラジル、ロシアを含む。
 (資料) O E C D